

## 外科 この1年

外科医長 竹林 徹郎

## 診療スタッフ

4月に西山先生が診療部長に昇格されたのに伴い、竹林が外科医長となりました。同時に鯉沼潤吉（3年目）に代わって道免寛充（3年目）が函館中央病院から赴任してきました。道免は私が北大医学部野球部の監督をしていた年の新入部員で、古くから良く知っている間柄でした。

## 2004年の手術症例

2004.1.1～2004.12.31までの局所麻酔を除いた手術総数は259件で昨年とほぼ同数でした。鏡視下手術は101例でこれもほぼ同数でした。目立

った変動があったのは胃癌（10例増加して31例）、直腸癌（8例増加して16例）、乳癌（14例減少して10例）でした。

## 今年の目標

名寄に来てわずか2年目にして医長ということで、正直とても荷が重いですが未熟ながらも努力していきたいと思います。病棟業務としては胃癌、大腸癌、乳癌などに対するクリニカルパスの作成を、手術では胃癌、大腸癌に対する腹腔鏡手術症例を増やしていくことを目標に励んでいきたいと考えております。

## 外科手術症例（局麻を除く）

(2004.1.1～2004.12.31)

1) 胃・十二指腸疾患 (38例)	5) 肝・脾疾患 (3例)
胃癌 31例	転移性肝癌 2例
胃十二指腸潰瘍穿孔 4例	肝細胞癌 1例
胃粘膜下腫瘍 1例	6) 胆道系疾患 (46例)
その他 2例	胆石 42例
2) 腸疾患 (88例)	総胆管結石 1例
結腸癌 28例	胆管癌 2例
直腸癌 16例	胆嚢癌 1例
イレウス 9例	7) 脾疾患 (4例)
急性虫垂炎 24例	脾癌 4例
その他 11例	8) 乳腺疾患 (10例)
3) ヘルニア疾患 (48例)	乳癌 10例
小児鼠径ヘルニア 4例	9) その他 (15例)
成人鼠径ヘルニア 34例	全身麻酔 239例
その他のヘルニア 11例	腰硬膜外麻酔 20例
4) 肛門疾患 (7例)	合 計 259例
内外痔核 4例	
肛門周囲膿瘍 2例	
肛門ポリープ 1例	

## 鏡視下手術症例

(2004.1.1～2004.12.31)

腹腔鏡下胆嚢摘出	41例
腹腔鏡下虫垂切除術	18例
腹腔鏡下鼠径ヘルニア修復術	27例
腹腔鏡下腹壁瘢痕ヘルニア修復術	1例
腹腔鏡補助下イレウス解除術	3例
腹腔鏡補助下結腸切除術	1例
腹腔鏡下小腸部分切除術	1例
腹腔鏡下胃十二指腸潰瘍穿孔手術	3例
腹腔鏡下胃部分切除術	2例
腹腔鏡補助下胃・空腸吻合術	1例
腹腔鏡下総胆管結石砕石術	1例
その他（診断的腹腔鏡など）	2例
合 計	101例